

様式6

令和6年度 学校関係者評価

No. 1

学校名

樋脇中学校

校長名

福元 耕二

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価				学校関係者評価委員による評価(集約)			
			評価(数値平均)			対策・改善点	評価(数値平均)			主な意見
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	平均		○ 学校だより等で伝わっていると感じる。	段階	人数	
			A	5	3.2	A		3	3.3	
			B	11		B		4		
			C	1		C		1		
			D	0		D				
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	平均	○ 体力調査等のデータを基に、体力の向上に取り組んでいる。 ○ 学習に対して取組が昨年度より良い。	段階	人数	平均	▲数値目標とチェックが不足 ▲数値目標は掲げているが達成のための具体策あるいは取組状況が見えにくい。 教師側だけの目標になっていないか？ ▲自己評価でAが一人もいないのは何か理由があるのでしょうか？教職員の意識が低いのではと感じてしまいます。
			A	0	2.9		A	1	3.1	
			B	14			B	7		
			C	2			C			
			D	0			D			
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	段階	人数	平均	○ 明るい挨拶ができる生徒が多い。 ▲ ルールを守らない生徒がいるため、一部の生徒は我慢している状況がある。	段階	人数	平均	○今年の生徒は全体的に落ち着いていると思う。学校が楽しいと感じているのはやはり分かる授業ではないかと思う。 ▲ルールをしっかり守っている生徒が我慢するのは困りますね。 ※我慢をしている状況を改善していかないといいけませんね。
			A	2	3.0		A		3.0	
			B	13			B	8		
			C	2			C			
			D	0			D			
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	平均	○ 生徒指導委員会により、毎週共通理解が図られていてよい。 ○ 担任を中心にこまめに家庭訪問等行い、家庭との連絡はとれていると思う。	段階	人数	平均	○これまででは一人の生徒の言動に対してあざ笑うような状況が見られたが、今年はそれを感じない。 ○A評価が多いのは教職員が協力して取り組んでいるということでしょう。 ○意識を高くもって取り組んでいると思います。 ※不登校の原因の一つがいじめであれば保護者を含めた対策が必要。
			A	9	3.5		A	3	3.4	
			B	8			B	5		
			C	0			C			
			D	0			D			
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階	人数	平均	○ 担任を中心に声掛けを行い、注意喚起している。 ▲ 自転車点検など家庭の協力もほしい。	段階	人数	平均	○先生方の指導が行き届いているので危険な運転をする生徒を見なくなった。 ▲下校時の自転車並走が散見される。 ※自転車通学の登下校には、考えられるトラブルすべてを掲げて対応を検討しておくなど、細心の注意をはらってほしい。
			A	9	3.5		A	3	3.4	
			B	7			B	4		
			C	1			C			
			D	0			D			
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	平均	▲ 最近では、なかなか保護者に理解を得られないことが多いように思う。	段階	人数	平均	○授業を見る限り、先生と生徒の関係は良好のようだ先生と地域、保護者の交流はどうか？ ▲プライドの低い一部教師が全体に悪い影響を与えていないか。 ▲生徒との信頼関係本当に築けていますか？保護者の理解が得られる発信が必要です。 ※理解を得られない事例を踏まえて協議会で話をしたらどうでしょうか。
			A	6	3.2		A		3.0	
			B	8			B	8		
			C	3			C			
			D	0			D			
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	段階	人数	平均	▲ 職員が整備したところを、生徒たちが汚したり壊したりしているところがある。モラルがあればこういうことは起こらないと思う。	段階	人数	平均	○見えている限り校内は整理整頓されている。汚されたり、壊されている箇所をすぐに発見できる体制は素晴らしい。 ▲全体的に少し暗い印象がある。清掃強化・再塗装の必要が考えられる。 ▲残念ですね。環境が人を作るのでしょうか。 ※学級PTA等で話をして改善されてはどうでしょうか。
			A	3	3.1		A	2	3.3	
			B	12			B	5		
			C	2			C			
			D	0			D			
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等が行われている。	段階	人数	平均	○ 係を中心に、毎月安全点検を行っている。 ▲ 点検は行っているが補修等が追いついていないと感じる。	段階	人数	平均	※安全点検の視点、方法は全職員に明確に周知されているかが大切である。
			A	7	3.4		A		3.0	
			B	9			B	8		
			C	1			C			
			D	0			D			
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	平均	○ 細かい連絡等行い、共通理解できている。	段階	人数	平均	※情報提供に終わらず対象と進捗状況のチェックが必要。 ※知らされてはいるが、それに対する保護者の協力内容を共通理解する必要がある。
			A	2	2.9		A	1	3.1	
			B	10			B	7		
			C	3			C			
			D	0			D			

10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	平均	○ 電話等には丁寧に 対応いただいている。 ▲ P T A活動が、教員 任せになっている気が する。	段階	人数	平均	○保護者の協力支援状況は分からない が、評価委員は積極的な意見を述べて協 力的であると思う。 ▲保護者は小学校など協力していないの は分かります。どのように参加してもら うかP T Aでの話し合いも必要だと思 う。 ※教員任せになっているのであれば改善 しないといけないです。
			A	2	2.9		A		3.0	
			B	12			B	8		
			C	3			C			
			D	0			D			
11	(6)	小中一貫教育 は、積極的に実践 され、子供たちの 姿として現れてい る。	段階	人数	平均	○ 「振り返り」の視点 は、1年生でよく取り 組んでいる。 ○ 1年生は、共通実践 事項の定着がよい。	段階	人数	平均	○継続してほしいですね。 ○小学校での中学生が協力した授業は見 ていて楽しかったです。 ※どの学校も評価が低いので、どのよう に取り組むのがよいのか話し合いを重ね ることも必要だと思う。 ※「小中一貫教育」を先生方がそう捉え ているかが問題だろう。指導内容の系統 性、生徒の個人情報の共有、問題行動の ための小中連携
			A	1	2.8		A	4	3.6	
			B	11			B	3		
			C	5			C			
			D	0			D			
12	(6)	薩摩川内元気 塾は、子供たち に夢や元気を与 えてくれている。	段階	人数	平均	◇ 講演会等を、3年を サイクルにローテーシ ョンで行うと思う。	段階	人数	平均	
			A	3	2.8		A		2.8	
			B	7			B	5		
			C	6			C	1		
			D	0			D			
13	(6)	英語教育の推進 について、小・中 学校の特質を活か して充実が図られ ている。	段階	人数	平均	○ 英検受検に向けた啓 発が進んでいる。 ○ 小学校のE S Tを授 業に招へいするなど、 交流があった。	段階	人数	平均	○授業の雰囲気はよい。英会 話力の向上が急務 ▲この項目を掲げるなら、なぜ国社数理体美音などは問わ ないのか。また、英語力はど んな力なのか。
			A	4	3.2		A	1	3.1	
			B	10			B	6		
			C	1			C			
			D	0			D			
14	(2)	子供たちは、 学校や地域で進 んであいさつを している。	段階	人数	平均	○ 1年生の挨拶がよ い。 ▲ 学年により差があ る。	段階	人数	平均	▲校内での挨拶が昨年より少 なくなった。 ○地域での挨拶は相手により けりでしょう。 ○会ったら生徒から進んで挨 拶をしてくれる。
			A	3	2.9		A	1	3	
			B	10			B	6		
			C	4			C			
			D	0			D			
15	(8)	本校の業務改 善は進んでい る。	段階	人数	平均	○ 定時退庁の取組は進んで いる。 ▲ 部活動の負担が大きい。 特に夏場は18：45完全下校 で、その後授業準備や事務 作業等行う必要がある。	段階	人数	平均	※教員の自己評価について 管理職（市教委、校長）は 現状把握と改善を急いでほ しい。 ※外部指導者との連携を密 にしていなければ。
			A	1	2.6		A	1	3.0	
			B	9			B	4		
			C	7			C	1		
			D	0			D			

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均（小数第1位まで）

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均（小数第1位まで）

＜学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策＞

※校長先生の話で、「生徒に槌脇中の魅力は何？」と聞いても誰も答えられなかったという話があった。「教職員の方たちはどうでしたか？」と質問したら、同じく皆無だったとのこと。今後、教職員・生と共同で、学校の魅力の発見と魅力の創造が共有できることを期待します。

※グリーンランド市比野前の狭い道路で、自転車を押して2人で並んで歩いていたのは危ないと思った。

※授業参観のとき生徒がみんな楽しそうに見えました。

※番号6の後半と番号10は同じことを言っているのではないかな？